

小池 ゆうや

上尾市議会議員



KOIKE YUYA, Ageo City Councilor Report 2022.02

TOPIC

令和3年度12月議会 議会報告



今回のポイント 本レポート内容のご紹介

【コラム】議員に求められる力とは

- ・情報過多社会の現状
- ・初議会に参加して感じたこと

【ニュース】給付金の解説、等

- ・子育て世帯への「えがお応援給付金」
- ・住民税非課税世帯等への臨時特別給付金
- ・その他審議可決した議案のご報告

【お知らせ】公式 SNS アカウント

- ・小池ゆうや公式 SNS アカウント情報

小池ゆうやコラム

これからのまちづくりのために 議員に求められるチカラとは

「情報化社会」という言葉は誰もが一度は聞いたことがあると思います。平成18年時点で世の中に流通している「選択可能情報量」は10年前の530倍になったと言われています。一方で、私たちが可能な「消費情報量」は時間や脳の制約を受けるため、65倍に留まっています（平成18年度情報流通センサス報告書）。つまり、世の中の情報のほとんどを私たちは処理できていないことになるわけです。コロナ禍の情勢が日々変化している今、情報量はさらに加速度的に増加しているはずですが、

地方自治体では、行政と議会の二元代表制がとられ、議会は行政のチェック機関であり、議員は市民を代表してそのチェックを行うことが職務です。しかしながら、情報過多な世界で、誰一人取り残さない社会を目指すのであれば、「重要な情報」を「タイムリー」に「分かりやすく」伝える職務も必要になります。さらに、発信する情報は、主観的な意見でなく、あくまでも客観的な根拠に基づいた内容であるべきです。つまり、議会参加者であり、市民でもある議員それぞれがハブとなり「発信に努めること」が、これからのまちづくりにおいて、重要な要素ということになります。小池自身、この「発信力」の重要性を初議会に参加し、強く感じました。

ある方から「議員はアイドルであり研究者だ」と言われたことがあります。その通りだと思いつつ同時に、私自身にアイドルの気質があるかはとても不安ですが、「発信者」としての意識は今後も忘れてはならないと考えています。そのための取り組みとして、議会期間中でも重要な情報を市政ニュースとして、タイムリーに発信しています。で、HP等でご覧下さい。

←1月20日市政ニュース（小池作成）

市政 NEWS
（令和3年1月20日発行）
小池ゆうや

▼新年度スタート！子育て世帯へのえがお応援給付金
令和3年度1月20日発行の市政ニュースに掲載された「子育て世帯へのえがお応援給付金」について、詳しくは以下のリンク先をご覧ください。

▼市独自給付金！子育て世帯へのえがお応援給付金
令和3年度1月20日発行の市政ニュースに掲載された「子育て世帯へのえがお応援給付金」について、詳しくは以下のリンク先をご覧ください。

給付金
子育て世帯への『えがお応援給付金』事業の実施が決定。

国の経済対策として、上尾市でも子育て世帯へ10万円の現金給付が開始されました。
加えて本市では所得要件によりこの臨時給付金が受けられなかった世帯へ、「えがお応援給付金」として対象児童一人当たり5万円を現金支給します。

支給は2月中旬より開始予定。支給対象児童は約3600人です。対象児童の全保護者へ案内通知が送付されると同時に、市ホームページにも詳細が掲載されています。
尚、本給付金は国の臨時特別給付金（10万円現金給付）を受け取った世帯は対象外となります。

▼ 本給付金対象者図解

現金給付5万円

- (1) 上尾市で令和3年9月分（10月支給）の児童手当の特例給付支給対象となる児童
- (2) 臨時給付金が所得要件により支給対象外となる平成15年4月2日から平成18年4月1日生まれの子
- (3) 令和3年9月1日から令和4年3月31日までに生まれた児童手当の特例給付支給対象となる児童
- (4) 臨時給付金が所得要件により支給対象外となる公務員の児童

えがお応援給付金

現金給付10万円

- (1) 令和3年9月分（10月支給）の児童手当の支給対象となる児童
- (2) 平成15年4月2日から平成18年4月1日生まれの子
- (3) 令和3年9月1日から令和4年3月31日までに生まれた児童（新生児）

子育て世帯への臨時特別給付金

収入 833.3万円
(所得 630万円)

※扶養親族等がない場合。
※扶養親族の数によって所得要件が変わります。

給付金
住民税非課税・均等割のみ課税世帯への臨時特別給付金

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活困難に直面する方への支援として、国の経済対策として住民税非課税世帯へ1世帯あたり10万円の臨時特別給付金が支給されます。（対象世帯は約26270世帯）

また、住民税非課税世帯への臨時特別給付金対象とならない「住民税均等割のみ課税世帯」に対しても、市独自で1世帯あたり5万円の支給を行います。（対象世帯は約3600世帯）
対象者には、確認書ないしは申請書が送付され、受付は2月14日開始。3月以降に振込が開始される予定です。

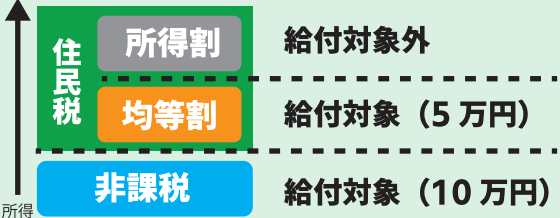
詳細は、以下案内チラシをご確認ください。



解説

均等割とは、全ての納税者から均等に定額の税金が徴収されることです。
上尾市では、市民税15000円、市民税額35000円の合計50000円と令和5年まで市民税・県民税が500円ずつ加算されています。
一定の所得がある方は、均等割に追加で所得割がかかります。

本給付金対象者図解



市財政
令和3年度上尾市一般会計補正予算案が可決。

今回の補正額は43億円2千万円で補正後予算額は793億9千万円となりました。
追加予算については、コロナの影響を受けている市民に対する市独自の給付金（えがお応援給付金）や住民税均等割のみ課税世帯への臨時特別給付金への財源や、燃油価格高騰対策として、路線バス運行事業者や施設園芸農家の支援に充てられます。

また、国の経済対策に基づき、国庫補助金が追加交付されたことによる、上尾駅へデストリアンデッキ修繕費の増額や、地方交付税の追加交付により通学路舗装、公共設備の修繕、小中学校体育館の水銀灯LED化等の工事を前倒して実施することになります。
小池からも総務常任委員会にて、左記について質問しております。

(1) 工事前倒しによって生じる季節や材料原価変動による費用変化について (2) 追加された地方交付税の活用用途の妥当性について (3) 工事支出圧縮の余地について (1) は、今後入札によって把握することになるため、決算時に反映。(2) は、今後追加交付予定だったものであり、将来の計画に則って計上。特にLED化については、電気料金の軽減に繋がるため優先的に実施すること。(3) は、工事についてはできる限りまとめて発注するため、圧縮できるよう努めているとの答弁でした。（常任委員会の内容は議会HPで視聴可能）

議会スケジュール

令和4年度3月定例会

- 2月18日（金） 開会
- 3月10日～（木） 一般質問
- 3月23日（水） 閉会

※一般質問登壇予定。

人事

上尾市副市長が選任、市議会議長と副議長が就任。

上尾市副市長に埼玉県税務局長等を務めた坂本泰孝氏（62）が選任されました。
また、議長・副議長選挙の結果、市議会議長に上尾同志会より渡辺綱一議員、副議長に公明党上尾市議団より前島るり議員が選出され、1月24日付で就任となりました。渡辺議長は上尾市議会議員4期目、前島副議長は3期目。

告知

小池ゆうやSNSアカウントを開設しました！

市民の皆さんに有益な情報を迅速にお伝えするため、各種SNSアカウントを開設しました。
小池個人が普段活動している地域活動の内容や市政の最新情報もアップしております。是非ホームページと合わせてチェックしてみてください。

SNS公式アカウント



日々の活動や市政ニュースをお届けしています。気軽にフォローして下さい。

小池ゆうや 後援会事務所

〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-10-3
TEL. 048-671-7789 FAX. 048-672-8579
yuyakoik@gmail.com

政策の詳細をインターネットで確認することもできます。

小池ゆうや
www.yuyakoike.info



小池ゆうや公式HP

小池ゆうや後援会では、入会していただける方を募集しています。

本会は、小池ゆうやの政治活動を後援することにより、上尾市政の発展と上尾市民生活の向上を図ることを目的とします。

また本会は、会費または、寄附金及び賛助金で運営されます。

趣旨にご賛同いただけましたら、左記「小池ゆうや後援会事務所」までお問合せ下さい。